

ディズニーランドパリにおける 手話通訳付きショーについて ~その1~

筑波技術大学 萩原彩子

先日 TA-net の廣川さんらが寄稿しておられた舞台手話通訳養成講座のレポート、お読みになられましたか？ 8月にはNHK「ハートネットTV」でも、舞台手話通訳で活躍している米内山陽子さんが特集されましたし、少しずつ舞台手話通訳の取り組みが注目されてきて、大変うれしく思っています。かく言う私も、TA-netのご協力をいただきながら、舞台手話通訳に関する研究を細々と行っておりました、その一環として、海外や日本での舞台手話通訳に関する情報収集をしてまいりました。この連載では2回にわたって、特にディズニーランドパリで行われていた手話通訳付きショーをご紹介しますと思っています。(そういえば、東京ディズニーシーでもタートルトークに手話通訳がつかえましたね！)

さてさて、7月にパリで開催された世界ろう者会議(XVIII WORLD CONGRESS OF THE WORLD FEDERATION OF THE DEAF)に参加した際、ちょっと足を伸ばして、ディズニーランドパリに行ってきました。

まずディズニーランドパリについてご説明します。ディズニーランドパリ、と言っても、実はパリにはなく、パリからはほど遠い郊外にあります。また、パークは2つあり、「ディズニーパーク」「ディズニースタジオ」に分かれています。どちらも規模は東京ディズニーランドに比べて小さく、小ぢんまりとした感じですが。パークの象徴は、眠れる森の美女(オーロラ姫)のお城です(写真は白黒ですが、ピンク色でかわいいです)。

残念ながらすでに終了してしまっていますが、2019年7月時点では、2つのショーに手話通訳が付いていました。1つはディズニーパークで行われていた「ライオンキング」、もう1つはディズニースタジオで行われている「ミッキー&マジシャン」です。ショーは毎日行われていたのですが、手話通訳付きは週末のみでした。(なお、両方とも来年再開の予定があるそうです！)

ディズニーランドパリにおけるショー手話通訳の大きな特徴は、ろう者が担当していたことです。さらに彼らは、俳優でもあります。つまり、ろう俳優が手話通訳を務めていたのです。

出演者を決めるオーディションには健聴者で手話ができる人も応募していたようですが、結局合格したのは、ろう者であり俳優でもある方々だったようです。オーディションには総勢60名の応募があり、はじめに選ばれたのは2名。その後さらに2名が追加合格し、計4名がディズニーランドパリで舞台に立っていました。実はそのうちの1人は私の友人でして、彼からいろいろな話を聞かせてもらえました。この原稿は彼から聞いた話と実際に見たショーをもとに書いています。



眠れる森の美女の城
(ディズニーパーク)



ジオでは、宮城県沿岸部の悲惨な状況を伝えていました。たくさんの命が奪われていると…。恐怖の中で「星がきれい…」と眺めていた時にはたくさんの命が奪われていたとは知る由もなく。あの時の星は今でも忘れられません。着の身着のままダウncourtを羽織り、日夜過ごしました。

震災9日後、ようやくガソリンを手に入れることができたので、夫と姉と一緒に、自宅から車で25分の秋保温泉へ行きました。それが震災後初めてのお風呂でした。息子のアパートはプロパンガスで入浴可能でしたが、あまりに長く入浴してなかったのが遠慮したのです。夫の仕事が通常に戻った後も、私はしばしばバスで温泉通いをしました。3日後に電気が、1ヶ月後には水道、ガスが復旧しました。しかし、河北新聞が震災の翌日から途絶えることなく配達されたのには驚きました。

遠方の友人たちから電話をもらい無事を伝えました。相当心配している様子でした。災害

直後は動転しています。落ち着いた時に、自分から無事と発信することが大事だと感じました。数日後、災害伝言ダイヤルに「成田家は無事です」と入れると知人が聞いてくれていました。宮城県手話通訳問題研究会の封筒の裏は、今でも震度6以上の際に事務局に状況を知らせるFAX用紙となっています。震災の教訓が活かされました。

震災から半年後の9月14日、全国手話通訳問題研究会から、手話通訳者の健康調査で埴田先生が来所されました。救援宮城本部で、ほとんど活動しなかった自分の話をしていて最中に号泣してしまいました。必死に支援活動している方々がいる中で何もしなかった、リーダー的な性格ではないのは承知の上ですが、我ながら葛藤があったのだと思います。私の被害は、沿岸部の比較にもなりません。ですから少々なことでは泣いてはいられないと思うので、涙腺が弱い私でしたが、あれから涙は出なくなりました。

② FAXで報告
太線部分を切り取ってFAXしてください。

③ メールで報告
下記にメールでお知らせください。
送信先 info@ztk-miyagi.com

文面
①氏名：
②今いるところ：
③身体の状況/けがなし：けがあり
④周囲の状況/
⑤支援の必要性/不要：必要→どんなことを希望？
⑥支援活動への参加/できる：今はできない：今回はできない
⑦連絡先

①あなたの身体の状態はいかがですか？
けがなし
けがあり→
②あなたの周囲の状況はいかがですか？
③何かお手伝いは必要ですか？
不要
必要→必要なのは
どのような
ことでしょうか？
④支援活動への参加はできますか？
できる 今はできない 今回はできない
⑤連絡のとれる連絡先を書いてください（
回の連絡に限り使用）

↑ハガキ報告用切り取り

宮城県手話通訳問題研究会 FAX 用紙